

プレサウンディング（非公式）の結果概要

【期 間】 R7.10.1～R7.10.17

【参加企業】 9社（デベロッパー、金融機関、コンサル、ゼネコン）

■ 共通認識

[強み] 住宅地として人気、文化遺産・緑・落ち着いた雰囲気

[弱み] 大規模集客施設等のポテンシャルは低い、高低差、駅北アクセス

[ホテル需要] ラグジュアリーホテル等大型ホテルの需要は現状低い
（神戸空港国際化で変化の可能性）

[オフィス需要] 三宮で供給過多

■ 提案の方向性

✓生活利便施設(スーパー、医療モール、スポーツジム等ライフスタイル系商業)

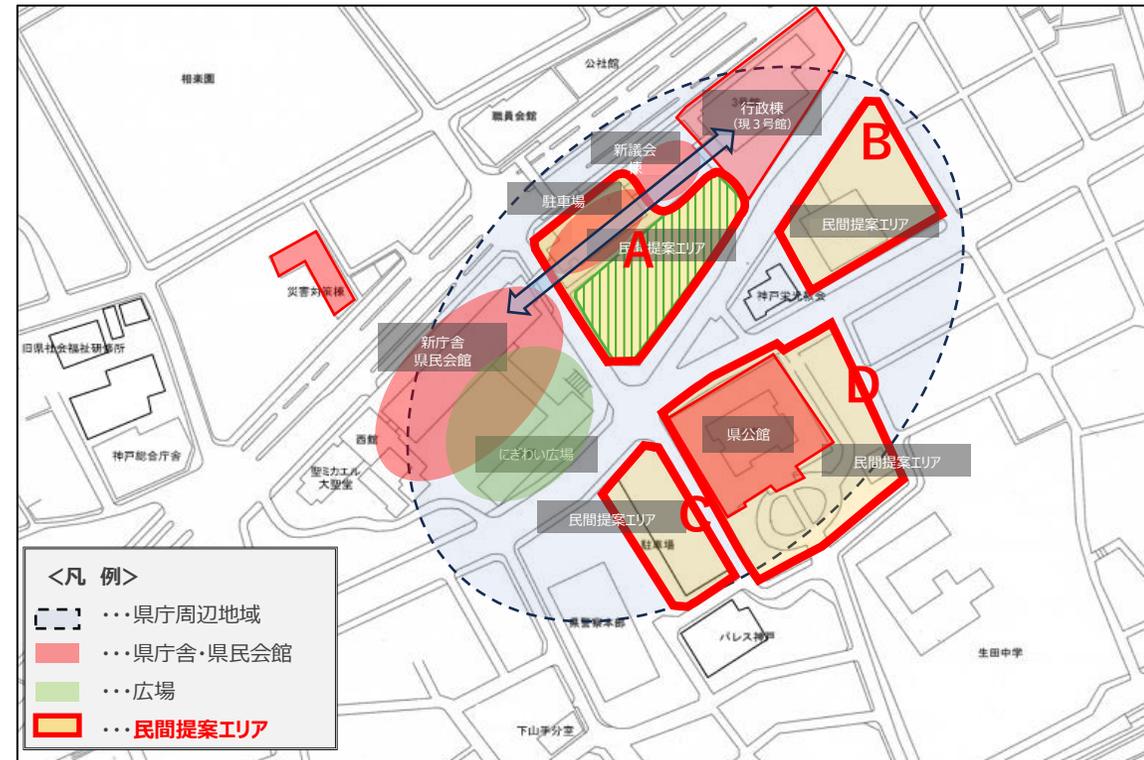
✓ホテル(ライフスタイル系、長期滞在型)

✓教育・文化施設(大学誘致、美術館、芸術文化拠点等)

✓芝生広場&賑わい施設(カフェ、レストラン等)の分散配置

✓「地域密着」や「暮らし」をコンセプトにした住民サービスや暮らしの質を高める賑わい

✓回遊性向上(ペDESTリアンデッキ、マイクロモビリティ等)



区 分	敷地面積	主な条件(想定)※
A 2号館	約5,600㎡	定期借地(30年以内)
B 旧県民会館	約3,700㎡	—
C 県警東側駐車場	約2,400㎡	定期借地(30年以内)
D 県公館(本館除く)	約9,000㎡	財産貸付等

※今回の調査時点の想定条件であり、今後、民間企業の提案を踏まえて、具体の公募条件を決定していく